



靴底の穴の修理方法

靴底に開いてしまった穴をどうやって直すのか学べる修理ガイドです。

作成者: Wei Zeng



はじめに

靴底に穴が開いてしまった靴を持っていますか？このガイドでは穴を修復して、新しい靴を買わずに、お持ちの靴を再び履けるようにしてくれます。



ツール:

- 120 Grit Sand Paper (1)
- Paper Towels (2)
- Ice Cube (1)
- Duct Tape (1)



部品:

- Shoe Goo (1)

手順 1 — 靴底の穴の修理方法



❗ 靴底の穴部分以外の付近にある余分なものを綺麗に拭き取ってください。

- 靴底を濡れたペーパータオルできれいにしてください。
- 作業を始める前にペーパータオルで靴底をきれいに乾かしてください。

手順 2



- 120グリットの紙やすりを使って、靴底にある穴の端を粗くします。

❗ この作業はシューグー（補修材）が靴底にもっと簡単に付着するのを手助けします。

手順 3



- インソールを靴から取ってください。
- 粘着テープを靴の中につけてください (穴とは別の方向から)
- 粘着テープが穴全体を覆っているか確かめてください。こうすることによって、シューグーがソールの中に入ることはありません。

i 靴底に開いた穴と靴の内側にとってこの手順は非常に重要です。

手順 4



- 靴底の穴にシューグーをつけてください。

i 穴全体をシューグーで覆うように十分につけてください。

手順 5



- 覆っていない部分がないように氷で均等にシューグーを広げてください。
- i** シューグーは氷にくっつくことはありませんし、簡単にシューグーを広げることができます。氷の冷たさでシューグーが定着します。

手順 6



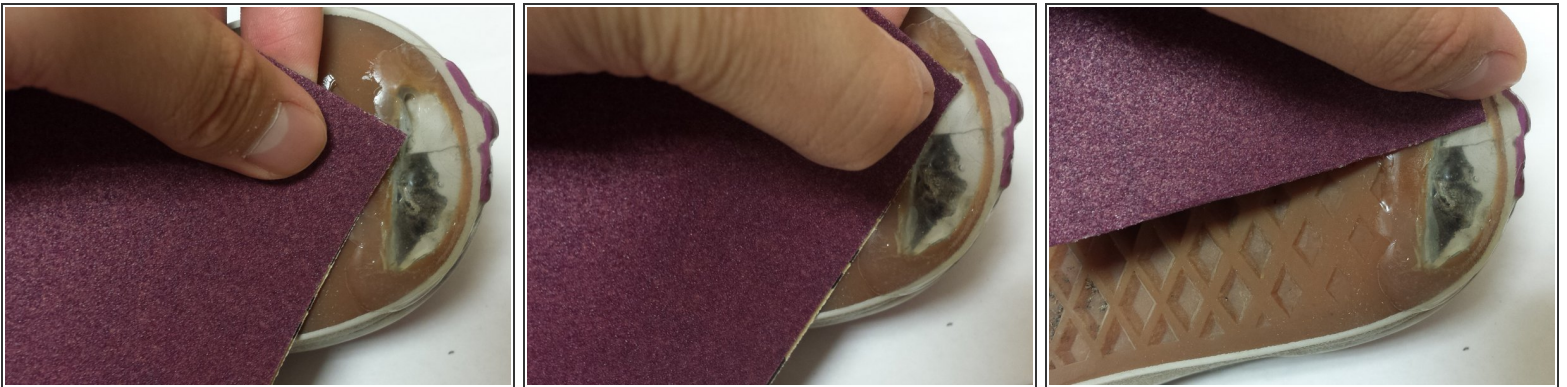
- シューグーを乾かすのに24時間靴をおいてください。
- !** この間、シューグーに接触する物がないようにしてください。

手順 7



- 24時間経ったら、靴から粘着テープをはがしてください。
- 靴の中にインソールを戻してください。

手順 8



- 120グリットの紙やすりを使ってシューグーが平らになるまで靴底の表面をこすってください。

これであなたはまた歩き出せる!